

なつやすみ こくご か
夏休み 国語科コンクールについて

令和6年度 屋敷小学校 国語科担当

ながいなつやすみ
長い夏休みですので、ゆっくりと自分と向き合っ、自分の経験や思いを表してみましょう。ながいぶんしょう かくこと
長い文章を書くこと

ちようせん
に挑戦することで、「かくこと」の力をのばすことができます。

☆“社会を明るくする運動”作文コンテスト

対象	1～6年生
テーマ	<p>“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。</p> <p>日常生活の家庭生活、学校生活の中で体験したことをもとに、犯罪や非行のない地域社会づくりや犯罪や非行をした人の立ち直りについて、考えたことや感じたことを表現したものとします。</p>
応募のきまり	<p>枚数：400字詰め原稿用紙3枚以上5枚程度</p> <p>※題名、学校名、学年、氏名を明記する。</p> <p>※応募作品は返却されない。</p>
国語主任より一言 アドバイス	<p>Q テーマが難しいです。</p> <p>A 7月3日に、黄色いリボンを身に付けたと思います。それが、“社会を明るくする運動”です。難しく考えずに、「どうしたら、犯罪のない社会になるか?」について、あなたの考えを書いてみましょう。</p> <p>Q どんなことを書いたらよいですか?</p> <p>A 自分の経験、例えば「よくないこと」を見た時にどのように行動したか、考えたかを書いてみましょう。</p> <p>A 最近の見聞きした犯罪のニュースから、気になったことを書いてみましょう。それについてあなたは、どのように考えるかを書いてみましょう。</p> <p>Q 書き始めたけど、長く書けません・・・</p> <p>A 誰かに言われた言葉を思い出してみましょう。例えば、家の人、親戚の人、友達、学校の先生、習い事の先生などです。自分の心に残っている言葉はありませんか。その言葉を引用すると(「」を使って書く)、さらに文章を続けられます。</p>
主催者	<p>“社会を明るくする運動”習志野地区推進委員会</p> <p>※応募作品の著作権は、主催者に帰属します。</p>
応募方法	担任の先生へ【国語科コンクール】の用紙を付けて、提出する。締切9/3(火)
参加賞	あり

☆心の輪を広げる体験作文

対象	1～6年生
テーマ	<p>「出会い、ふれあい、心の輪」 —障害のある人となない人の心のふれあい体験を広げよう—</p> <p>毎年12月3日から9日までは、「障害者週間」です。「障害者週間」は、あらゆる分野の人があらゆる活動に参加することを推進するために「障害者基本法」により設けられたものです。</p> <p>全ての国民が、障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合い、理解し合いながら生きることのできる「共生社会」を実現するため、障害や障害のある人に対する身近な体験や自分の思いを作文にして応募してみませんか。</p>
応募のきまり	<p>枚数：400字詰め原稿用紙 2～4枚程度</p> <p>※B4 版横向きまたはA4版横向き・縦書き</p> <p>※パソコン等の電子機器による作成も可</p> <p>※他者の作品や他の公表物等の流用や模倣、盗用、不適切な引用（生成AIの使用を含む）を行わない。</p> <p>※題名、年齢（生年月日）、学校名（学年）、住所、電話番号、氏名（ふりがな）を明記する。</p> <p>※応募作品は返却されない。</p>
国語主任より一言アドバイス	<p>Q テーマが難しいです。</p> <p>A 今年度、屋敷小では、「一人一人を大切に」を合言葉に、学校生活を送っていますね。あなたは、どのようなことに気を付けて生活していますか、そのことについて書いてみましょう。</p> <p>Q どんなことを書いたらよいですか？</p> <p>A 障害のあるひともない人も、共に生活していくために大切だと考えることについて書いてみましょう。</p> <p>A 普段の経験（見たり、聞いたりしたこと）を書いてみましょう。その時に、あなたはどう思いましたか、どうしましたか、くわしく書いてみましょう。</p> <p>Q 書き始めたけど、長く書けません・・・</p> <p>A 誰かに言われた言葉を思い出してみましょう。例えば、家の人、親戚の人、友達、学校の先生、習い事の先生などです。自分の心に残っている言葉はありませんか。その言葉を引用すると（「 」を使って書く）、さらに文章を続けられます。</p>
主催者	<p>千葉県・内閣府</p> <p>※応募作品の著作権は、主催者に帰属します。</p>
応募方法	担任の先生へ【国語科コンクール】の用紙を付けて、提出する。締切9/3(火)
参加賞	なし

小学生「夢をかなえる」作文コンクール

対象	1～6年生
テーマ	「私の将来の夢」
応募のきまり	<p>課題図書：「夢をかなえる」～FP はライフプランのサポーター～ 右記 QR コードより、電子ブックを閲覧できます。</p> <p>枚数：1～3年生 400字詰め原稿用紙2枚以内 4～6年生 400字詰め原稿用紙3枚以内 ※ライフプランシートも作成して、セットで応募</p>  <p>※題名の左に、学校名、学年組、氏名を明記する。 ※生成 AI 等をしようしていない個人のオリジナルで未発表の作品に限る。 ※応募作品は返却されない。</p>
国語主任より 一言 アドバイス	<p>Q 課題図書を読んで書くのですか？</p> <p>A はい。この作文コンクールは、課題図書を読み、作文を書くことが条件になっています。課題図書を読むと、あなたの夢の実現のために、大切なヒントが見つかるかもしれませんね。</p> <p>Q どんなことを書いたらよいですか？</p> <p>A 自分の夢をかなえるための道のりについて考えて、どのようなことをしていくかを書いてみましょう。</p> <p>Q 書き始めたけど、長く書けません・・・</p> <p>A あなたの夢はなんですか？ それはどうしてですか？ その夢をもったきっかけはありますか？これから夢の実現に向けてどのようなことに努力していきたいですか？ それらを思い出したり、考えたりして書いてみましょう。</p> <p>A 誰かに言われた言葉を思い出してみましよう。例えば、家の人、親戚の人、友達、学校の先生、習い事の先生などです。自分の心に残っている言葉はありませんか。その言葉を引用すると（「 」を使って書く）、さらに文章を続けられます。</p>
主催者	<p>日本 FP 協会</p> <p>※応募作品の著作権は、主催者に帰属します。</p>
応募方法	担任の先生へ【国語科コンクール】の用紙を付けて、提出する。締切9/3(火)
参加賞	あり

「住みよい地球」全国小学生作文コンクール2024

対象	1～6年生
テーマ	<p>みなさんにとって『住みよい地球』とはどのようなことでしょうか？</p> <p>『住みよい地球』には、「豊かな自然、争いや差別がない世界、健康で豊かなくらし」など、SDGsの17の目標に関わることを含みます。これまで、みなさんが学校で学んだことや、体験したことをもとに、その時に感じたことを自由に書いてみましょう。</p> <p>例えば・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsについて学校で学んだこと ・大切な家族や友達のこと ・大好きな自然、大好きな生き物のこと ・人にやさしく、助け合うことの大切さ ・エネルギーについて学んだこと ・水、食べ物について学んだこと ・性別、年齢、国籍など自分と違う人と接した時のこと ・「もったいない」と感じたこと ・外国の人に教えたい日本のよいところ ・未来に残したいと思った伝統文化 ・嬉しかったこと、悲しかったこと
応募のきまり	<p>1～3年生：800字以内（400字詰め原稿用紙2枚以内）</p> <p>4～6年生：1200字以内（400字詰め原稿用紙3枚以内）</p> <p>※手書きでも、パソコンやタブレットに入力したものでも可。入力の場合は、A4 用紙に20字×20字（縦書き）でプリントしたもの。</p> <p>※応募作品は返却されない。</p>
国語主任より一言アドバイス	<p>Q どんなことを書いたらよいですか？</p> <p>A あなたのふだんの暮らしのいろいろなことが SDGsの考え方につながります。自分にとって、一番興味のあることで書いてみましょう。</p> <p>Q 書き始めたけど、長く書けません・・・</p> <p>A 誰かに言われた言葉を思い出してみましょう。例えば、家の人、親戚の人、友達、学校の先生、習い事の先生などです。自分の心に残っている言葉はありませんか。その言葉を引用すると（「 」を使って書く）、さらに文章を続けられます。</p>
応募方法	担任の先生へ【国語科コンクール】の用紙を付けて、提出する。締切9/3(火)
主催者	<p>岩谷産業株式会社</p> <p>※応募作品の著作権は、主催者に帰属します。</p>
参加賞	あり

第49回「ごはん・お米とわたし」作文コンクール

対象	1～6年生
テーマ	毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食に関する思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現してみましょう。
応募のきまり	<p>1～3年生：800字以内 (400字詰め原稿用紙2枚以内 またはマス目の大きい原稿用紙で800字以内)</p> <p>4～6年生：1200字以内(400字詰め原稿用紙3枚以内)</p> <p>※本人の直筆を原則とする。 ※作文用紙は、1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名、学年、氏名、3行目から本文を書き出す。 ※本人の未発表でオリジナルの作品に限る。 ※応募作品は返却されない。</p>
国語主任より一言アドバイス	<p>Q どんなことを書いたらよいですか？</p> <p>A 家や給食で毎日のように食べているご飯について、あなたの思いを書いてみましょう。例えば、心に残っているご飯のエピソードはありますか。お米について学んで、考えたことはありますか。日本のお米と外国のお米を食べ比べたことはありますか。</p> <p>Q 書き始めたけど、長く書けません・・・</p> <p>A 誰かに言われた言葉を思い出してみましょう。例えば、家の人、親戚の人、友達、学校の先生、習い事の先生などです。自分の心に残っている言葉はありませんか。その言葉を引用すると(「 」を使って書く)、さらに文章を続けられます。</p>
応募方法	担任の先生へ【国語科コンクール】の用紙を付けて、提出する。締切9/3(火)
主催者	千葉県農業協同組合中央会・千葉県農協農政本部 ※応募作品の著作権は、主催者に帰属します。
参加賞	あり

☆保護者の皆様へ☆

国語科の作文のテーマは、難しく思われがちです。しかし、テーマについて、お子様に合わせてやさしい言葉でお話しいただけると、どのようなことを書いたらよいかをイメージできるかと思います。文章を長く書いたり、詳しく書いたりするポイントは、自分の経験や誰かの言葉です。それらを書いていくと、より詳しい文章になり、相手に伝わりやすくなります。是非、夏休みの機会に、作文に挑戦していただくとありがたいです。よろしくお願いいたします。

応募の際の学校控えとして、以下の【国語科コンクール】の用紙を付けて、担任まで提出してください。

【国語科コンクール応募】

年 組	
ふりがな 氏 名	
〈応募するコンクールに○をつけてください。〉	
	① “社会を明るくする運動”作文コンテスト
	② 心の輪を広げる体験作文
	③ 小学生「夢をかなえる」作文コンクール
	④ 「住みよい地球」全国小学生作文コンクール2024
	⑤ 第49回「ごはん・お米とわたし」作文コンクール

作品は返却されないので、御注意ください。各担任は、この用紙を応募の控えとして保管してください。